

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
宮崎県 宮崎県東臼杵郡美郷町	450006	1	平成19年度～ 平成23年度	平成19年度～ 平成20年度
活性化計画の区域				
日向入郷地区（宮崎県日向市、東臼杵郡美郷町、東臼杵郡諸塚村、東臼杵郡椎葉村）				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
地域産物の販売量の増加	14.67%	18.22%	124.20%	

(コメント)  
高性能林業機械の導入により、間伐等の作業の効率化・生産性の向上が図られ利用間伐が増加し、木材の生産・販売量が増加したことで目標を達成することができた。  
【別紙】参照

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
地域資源循環活用施設 (リサイクル施設)	プロセッサ4台 フォワーダ1台 グラップル付きトラック2台			(社)宮崎県林業労働機械化センター 耳川広域森林組合
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
(社)宮崎県林業労働機械化センター 耳川広域森林組合	平成19年度	平成20年度	平成19年度～ 平成20年度	
事業の効果				
日向入郷地区は、昭和30年代から積極的に進められてきた拡大造林の成果により、スギを主体とした豊かな森林資源を有しており、全国有数の国産材供給地である耳川流域林業地域の主要な地域である。しかし、森林・林業を取り巻く状況は厳しくなっており、林業採算性の悪化による森林所有者の経営意欲の減退や過疎化・高齢化等により手入れの行き届かない森林の増加が懸念されている。 このため、本地区の活性化には、地区の人工林資源を有効に活用して森林所有者の所得の向上を図ることが課題となっており、地区の林内路網が充実しているメリット等を活かし、本事業にて、高性能林業機械の導入を図ることで間伐等の作業の効率化・生産性の向上を図り林業採算性の改善を図るに至った。 今回、高性能林業機械の導入により、林内路網と併せた生産基盤が充実したことから、今後は、施業の集約化や計画的な施業の実施によりさらに林業採算性を向上させたい。				

### 3 総合評価

(コメント)

本事業によって、プロセッサ4台、フォワーダ1台、グラップル付きトラック2台の導入を行い、地区内の間伐から市場への出荷に至るまでの作業の効率化・生産性の向上が図られたことにより、地域産物の販売量が増加し事業活用活性化計画目標を達成したと評価している。

今後は、施業の集約化等により、さらに導入機械の稼働率を上げ、利用間伐の増加により人工林資源の有効利用を図り、地域活力を向上させ地区を活性化させる計画である。

### 4 第三者の意見

(コメント)

高性能林業機械の導入により、間伐等の作業の効率化・生産性の向上を図られ、利用間伐が増加し、木材の生産・販売量が増加するとともに、労働強度の軽減や労働災害の防止にもつながり、地区の林業就業者にとって魅力ある職場環境づくりができるなど、地域林業の活性化に大きく寄与している。

引き続き有効に活用されることが期待される。

(美郷町林業研究グループ 会長 黒木謙志 )